

地域整備方針

(大阪市)

地域名称	整備の目標	都市開発事業を通じて増進すべき都市機能に関する事項	公共施設その他の公益的施設の整備及び管理に関する基本的事項	緊急かつ重点的な市街地の整備の推進に関し必要な事項
大阪コスモスクエア駅周辺地域	<p>〔都市再生緊急整備地域〕</p> <p>大阪臨海部において親水性の確保など海辺の特性を生かしつつ、多様で高度な都市機能が集積する都市拠点を形成</p>	<p>○国際フェリーターミナル等の交易施設とも連携した、人・もの・情報の交流拠点を形成</p> <p>○情報・先端技術開発等の業務・学術・研究開発拠点を形成</p> <p>○さらに、既存の物流機能と整合をとりながら、ホテルや会議室などのM I C E関連施設の充実・誘致を図るとともに、文化機能、レクリエーション機能、居住機能等の導入や業務支援機能を強化した複合市街地を形成</p>	<p>○ペDESTリアンデッキやチャンネル沿いの歩行者通路等の整備による歩行者ネットワークを形成</p> <p>○海辺の緑地や咲洲チャンネルの整備等による親水空間を創出</p>	<p>○海辺の緑地をはじめとして海辺の魅力を生かした景観形成に配慮した都市開発事業を促進。特に咲洲チャンネル沿いにおいては、建物の配置や動線の確保等の工夫により、これを生かすよう配慮</p> <p>○大阪ベイエリアの中心に位置する都市の拠点にふさわしいまちづくりや防災対策を推進するため関係機関と連携したエリアマネジメントの取り組みを推進</p> <p>○地域で共有できる大規模災害発生時の行動に関するルール策定等、ソフト対策を公民連携で推進</p>
	<p>〔特定都市再生緊急整備地域〕</p> <p>環境やエネルギー分野の企業集積を進めるほか、デジタル技術を活用したアートなど先端産業分野におけるイノベーション拠点を形成</p> <p>下水熱などを利用した熱利用最適化に向けたまちづくりを推進</p> <p>インテックス大阪を中心としたM I C E機能や、阪神港、関西国際空港などの物流・人流機能の活用を通じた成長著しい南・東アジアとのビジネス交流・交易拠点の強化</p>	<p>○大学や研究機能などの誘致や、インテックス大阪を中心としたM I C E関連施設の充実を図り、国際的な交易・交流機能等の集積をさらに促進</p>	<p>○M I C E関連施設へのアクセス性を向上するため、コスモスクエア駅からエリア内の各施設を結ぶペDESTリアンデッキ整備による歩行者ネットワークを形成</p>	<p>○国際的な拠点にふさわしい環境の形成や防災性の向上による持続的なまちの運営をめざし、下水熱、太陽光等の未利用エネルギーの活用やエリアマネジメントの取り組みを推進</p> <p>○夢洲コンテナ埠頭の整備及び夢洲・咲洲での効率的な埠頭運営の実現など、物流の効率化促進による地域の環境改善</p>